

(別添)

活動事例等の発表に係る募集要領

第29回全国女性消防団員活性化とちぎ大会実行委員会

1 発表の日時・場所

(1) 発表

日時 令和6年9月19日(木)
10:40(開会式終了予定時刻)以降
会場 ライトキューブ宇都宮
(宇都宮市宮みらい1-20)

(2) リハーサル

日時 令和6年9月18日(水) 13時以降(調整中)
会場 同上

2 応募資格

女性消防団員であること

3 募集内容

(1) 活動事例

仲間づくりや新団員確保につながるPR活動事例、新たな分野への挑戦や資質向上に関する活動事例、様相を変えた最近の災害対応に関する活動事例などを中心に、地域の実情に応じた女性団員ならではの活動事例を募集します。

また、活動事例発表後に、各発表者が座談会形式で意見交換を行う場を設ける予定です。

<発表時間> 15分以内
(司会による紹介及び登壇の所要時間を含む)

<採択予定件数> 3~4件程度

(2) 火災予防啓発劇

これまでの大会と同様に、寸劇、紙芝居、人形劇などの火災予防啓発劇等を募集します。また、カラーガード隊、バトントワリング、歌唱・合奏、ダンス・舞踊など様々な「動きのある活動」を募集します。

<発表時間> 20分以内
(司会による紹介及び登壇の所要時間を含む)

<採択予定件数> 2~3件程度

4 応募手続等

(1) 提出書類

①事例発表の概要書（様式1）

②発表用読み原稿（火災予防啓発劇等の場合はシナリオ）

※様式、頁数、文字数は問いませんが、所要時間内に収まる内容としてください

※素案段階のもので構いませんが、基本的な内容はすべて記載してください

※原則ワード、エクセル、パワーポイント系の形式で送付してください

③DVD等の映像素材（発表で使用する団体のみ）

①②は電子メールで、③はUSBメモリやDVD等の媒体に保存して郵送にて提出してください。

(2) 提出期限等

所属する都道府県消防協会を經由し実行委員会にご提出ください。

都道府県消防協会は管内からの応募をとりまとめの上、下記提出期限までに大会実行委員会へ提出してください。

提出〆切 令和6年4月30日（火）（実行委員会必着）

提出先 〒321-0414

栃木県宇都宮市中里町248 栃木県消防学校内

第29回全国女性消防団員活性化とちぎ大会実行委員会

M a i l tochisyobokyo@bz01.plala.or.jp

メール件名 「女性大会事例発表〇〇県〇〇消防団」

(3) 採 否

採否の決定は令和6年6月中を目途に、応募者が所属する都道府県消防協会に通知する予定です。

詳細につきましては、当該通知後に個別に連絡します。

なお、審査は、実行委員会が、総務省消防庁及び公益財団法人日本消防協会の助言のもとに行います。

5 その他

(1) 発表者の旅費の取り扱い

採用された活動事例1事例につき発表者1名の旅費・宿泊費を、実行委員会（栃木県消防協会）の所定規定にそって支給します。

ただし、発表する内容が火災予防啓発劇等で複数の者の参加が必須の場合は、最大5人までに対し、同様に対応します。

※旅費算定の考え方

行程は所属消防団所在地から宇都宮市(宇都宮駅)までの合理的な経路とし、公共交通機関利用した場合の金額。

宿泊費は10,000円(上限額)×1泊分。宿泊先の確保は各自でご対応願います。

(2) 提出書類の取り扱い

提出された書類は、採否にかかわらず返却しません。

提出された書類は、採否の審査に用い、審査関係者のみの閲覧とします。ただし、発表事例に採用された場合は、大会パンフレット等に転記使用し、その際に記載を一部修正することがあるので予めご了承ください。

(問い合わせ)

〒321-0414

栃木県宇都宮市中里町248 (公財) 栃木県消防協会内

第29回全国女性消防団員活性化とちぎ大会実行委員会

TEL 028-666-5381 FAX 028-666-5382

M a i l : tochisyobokyo@bz01.plala.or.jp